

## 別紙 工事内容

### (1) 成鶏舎

- ・ 舎内は前室、育雛室、平飼いの3分割にする。〔No. 1〕
- ・ 前室と育雛室は窓と壁を引き違い扉を設置し、床面積は、それぞれ 11.2 m<sup>2</sup>設ける。窓は、引き違い窓とし、北面と南面にそれぞれの部屋に1カ所ずつ設置する。腰高 1.5mの位置に窓の下部がくるようにする。〔No. 1〕
- ・ 北東側に平飼い内への運搬車出入り用のシャッター出入り口（幅 3 m）を設置する。人用出入り口（引き違い扉、幅 2 m程度）を設置する。鶏脱走防止のため、引き違い扉の舎外 2 m<sup>2</sup>四方部分まで囲いを設け、二重扉とする。〔No. 1〕
- ・ 平飼いは多段式平飼いで開放式鶏舎（北面に高さ 1.8mと 0.6mの開口部、南面に 2 mの開口部を設置）とする。段数は3段とする。
- ・ 平飼い部分の北側面と南側面にはそれぞれ開口部を設け、防鳥用金網（2 c m角以下）を設けた上で、巻き上げ及び巻き下げカーテンを設置する。
- ・ 飼養密度は飼養面積 1 m<sup>2</sup>当たり 9羽以下になるようにする。3段になるようにする。
- ・ 飼養羽数は 4 0 0羽を想定したものとする。
- ・ 平飼い内は区画を自由に変えることができるように可動式の仕切りを設置する。
- ・ 区画数は5とする。区画と区画の間はネット等で仕切り、開閉自在とする。仕切り用ネット取り付けレールを設置する。取り付けレールの間隔は等間隔とする。
- ・ 舎内の通路は南側に設置し、通路幅は 150 c m以上とする。
- ・ 給水器及び給餌器を吊すための梁を設置する。梁は最低2列とする。〔No. 2〕
- ・ 区画数は5とする。各区画にネスト、給水器、給餌器、止まり木を設置する。1区画飼養羽数は 80羽と想定し、ネスト1穴あたり2羽までとする。〔No. 2〕
- ・ 通路から集卵できるように、ネストの通路側に集卵口を設置する。〔No. 2〕
- ・ 舎内の前室、育雛室、平飼いの各部屋に上水道を設置する。〔No. 3〕
- ・ 舎外の出入り口横に上水道と農業用水の立ち上げを設置する。〔No. 3〕
- ・ 通路への出入り口は2カ所とする。〔No. 1〕
- ・ 平飼いの照明はタイマー式の LED 照明とし、タイマーとスイッチは前室に設置する。〔No. 4〕
- ・ 前室及び育雛室の照明は、LED 照明とし、出入り口横にスイッチを設ける。〔No. 4〕
- ・ シャッター横屋外、前室への出入り口屋外及び通路への出入り口屋外に、それぞれコンセント2口（屋外用）と3相 250V 20A接地付1口を設置する。〔No. 5〕
- ・ 前室、育雛室にコンセント2口をそれぞれ2カ所ずつ設置する。〔No. 5〕
- ・ 設置するコンセントは全て防水対策を施す。〔No. 5〕
- ・ 糞尿の排水は、家庭用排水へ直接流すことができないため、汚水処理法に基づいての処理を行うことができるものを設置する。
- ・ 平飼い上部の5カ所に循環扇を設置する。〔No. 6〕
- ・ 通路への出入り口並びに中雛舎側との間には屋根を設置する。〔No. 7〕
- ・ 屋根、壁面には断熱材を設置する。
- ・ 屋根の上面には、冷却用に流水できる設備を設置する。
- ・ 床はコンクリートとする。

## (2) 中雛舎

- ・ 出入り口を2カ所設置する。南西側の出入り口は引き違い扉（幅2m程度）とする。南東側の出入り口は、開き扉（幅1.2m程度）とする。〔No. 1〕
- ・ 成鶏舎側への出入り口横には腰高下部1mの位置に窓を設置する。窓は引き違い扉とする。〔No. 1〕
- ・ 舎内に、シンクを2カ所設置する。〔No. 8〕
- ・ 成鶏舎側の出入り口（屋外）横に上水道と農業用水の立ち上げを設置する。〔No. 8〕
- ・ シンク横には、ガス口を設置する。〔No. 8〕
- ・ 舎内にはステンレス製調理台（下部スノコ付き）を4台設置し、移動可能とする。
- ・ LED照明を設置し、出入り口付近にそのスイッチを設ける。〔No. 8〕
- ・ コンセントを、各出入り口横に2口1カ所、上部からの垂らしで2口5カ所設置する。〔No. 9〕
- ・ コンセントはすべて防水対策を施す。
- ・ 成鶏舎側出入り口横にコンセント2口（屋外用）と3相250V20A接地付1口を設置する。〔No. 10〕
- ・ 北東側出入り口には屋根を設置する。〔No. 11〕
- ・ 屋外壁面にLPガス置き場を設置する。〔No. 11〕
- ・ 床はコンクリートとする。
- ・ 排水口を各シンク下2カ所と中央部1カ所（合計3カ所）に設ける。〔No. 11〕
- ・ 窓及び換気扇を設置する。〔No. 12〕、〔中雛舎外観〕
- ・ 屋根部、壁面には断熱材を設置する。
- ・ 屋根の上面には、冷却用に流水できる設備を設置する。

## (3) 周囲

- ・ 成鶏舎と中雛舎の周囲にフェンスを設置する。〔No. 13〕
- ・ フェンスは、鶏舎からは2m以上離して設置する。また、車庫からのトラックなどの出庫幅も鑑みて設置する。〔No. 13〕
- ・ フェンスには機械が出入りすることのできる出入り口（幅4m程度）を2カ所設ける。〔No. 14〕
- ・ 周囲はコンクリートで舗装する。〔No. 15〕

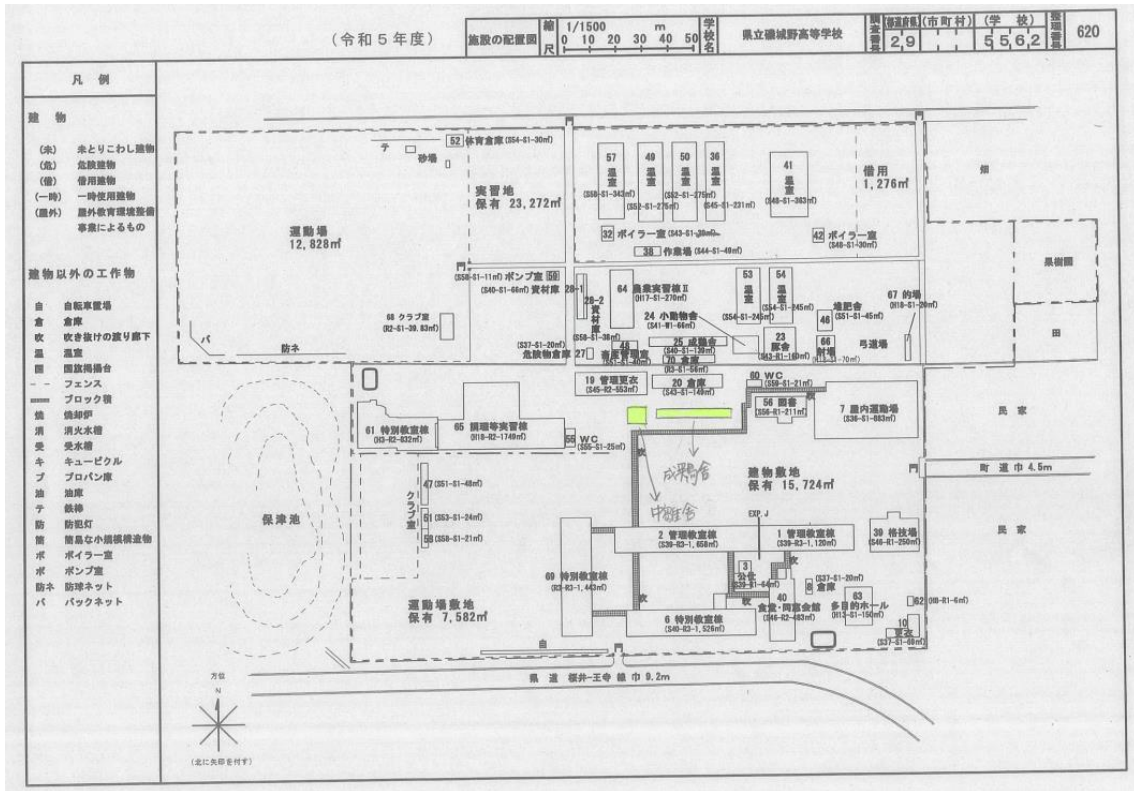


図 建設予定地